



ぐりんぐりん古賀

10月
2023年

ぐりんぐりん古賀（古賀市環境市民会議）事務局 〒811-3121 古賀市城内564-1 古賀東中学校内 NPO 法人エコけん

[TEL/FAX] 092-944-6450 [ホームページ] <http://ggkoga.org/> [メールアドレス] ggecoken@npo-ecoken.sakura.ne.jp



令和5年度 活動テーマ

大切な古賀の環境の守り手を増やそう

ぐりんぐりん古賀は、古賀市環境基本計画にのっとり、平成24年度に創設された市民団体です。活動は10年を超えました。

皆さん、ご存じのとおり古賀は海にも山にも近く豊かな自然に恵まれています。その維持継続を図り、「人と自然が共生し、持続的に発展することができるような地域（＝「環のまち）」づくりのため、市民・ボランティア団体・事業者・行政などが、集い・活動する、開かれた共働ネットワークとして活動しています。



ただ、「環のまち」とひと口に言っても、対象は広く、必要な活動は様々です。もちろん課題もたくさんあります。私たちは、そのことをより多くの方に知ってほしいと思っていますし、ひとりでも多くの方のご参加と協力を願っています。それはその実現に向けた活動は、私たちだけでは到底できないからです。

そこで、話し合いの結果、令和5年度のぐりんぐりん古賀の活動テーマは、「大切な古賀の環境の守り手を増やそう」としました。

古賀の環境を大切に思う方はどなたでも参加できます。どうぞ私たちの仲間になってください。

まずは、次のぐりんぐりん古賀の活動に参加して、一緒に汗を流しませんか。お手伝い、お待ちしております！

（運営委員：清水 佳香）

ぐりんぐりん古賀



ボランティア募集！！

詳しい内容はお問い合わせください

大根川河口バードウォッチング（写真撮影補助）	毎月第1日曜日9:00～12:00
古賀の生きものしらべ（スタッフ補助）	春・夏・冬
大根川一斉清掃（ごみ拾い）	11月11日（土）／2月
花鶴川河口ごみ拾い、組成調査（ごみ拾い、ごみ分類）	10月22日（日）13:30～15:00
小野小学校での環境教育（見守り、生きもの調査）	秋
竹、クズ駆除作業 医王寺山／グリーンパーク	通 年

*参加された方には古賀市長名のボランティア証明書の発行が可能です



今年度の会員企画事業

ぐりんぐりん古賀の個人・団体会員企画
参加希望の方は事務局までご連絡ください。

千鳥ヶ池等における生態系保全事業

- 外来種の防除、生態状況の把握
- 防除に関する普及啓発勉強会
- 生きものの観察会



Pickup!

大根川河口 バードウォッチング

- 望遠鏡を設置し河口を訪れる野鳥を観察する。毎月第1日曜日9:00～12:00
- 詳しくはP4へ!

古賀の生きものしらべ

- 生きものの観察会
年3回予定(春・夏・冬)
- 小学校への環境教育



Pickup!

舞の里小学校 ビオトープ保全事業

- 2か月に1回程度活動



「エコけん♪ ごみ拾いin 古賀中エリア」の開催

- ごみ拾い 10月22日(日)



大根川一斉清掃

- 年間2回大根川及び青柳川の一斉河川清掃
11月、2月



R5「ささげ」のグリーンカーテンで 温暖化防止を!

- 希育成体験講座
- グリーンカーテン見学会



ぐりんぐりん古賀活動報告パネル展

R6. 2/23(金)～
2/29(木) リーパス
プラザこが交流館



Pickup!

アサギマダラを通して みる海辺の環境保全

- スナビキソウの移植など



まつり古賀ブース出展

- 古賀の生きものの写真展示
- クイズラリー

Pickup!

医王寺山等 竹駆除

- 竹駆除の実施 4～5月



アサギマダラを通してみる海辺の環境保全

生物は多種多様につながり、調和することで命をつないでいます。近年、この「生物多様性」の大切さが着目されるようになりました。

浜に咲くスナビキソウに南国からアサギマダラという渡りの蝶が飛来します。私たちは、浜辺の生態、そして蝶を含めたその多様性を考えています。

夏はアメリカネナシカズラという寄生植物の駆除をしながら、学びを通して浜の生態系が守られ、結果として美しい蝶が舞う古賀海岸になることを夢めています。

古賀アサギマダラの会：梶原 邦弘



再生紙を使用しています。

舞の里小学校ビオトープ保全事業



▲授業のようす

5月1日、学校からの依頼で、5年生を対象にした勉強会を実施しました。ビオトープの設置目的や、ぐりんぐりん古賀会員による保全活動等について説明し、質疑を受けました。

また、7月11日には、5年生代表から直接電話で依頼が



▲ビオトープをみてみよう

あり、ビオトープ現場で、自主保全の仕方や実体験会を開催しました。子どもたちに「自ら保全活動をしよう」という機運が芽生えてきたことに感動しました。

舞小ビオトープクラブ長：岩田 一夫

医王寺山等竹駆除

古賀グリーンパークと医王寺山の植林地は2003年度から10か年間、市と市民の手で植林しました。その植林地の外周を竹山に囲まれると、そこから若竹が侵入します。その竹を放置すれば、森が竹林化することから、以後、古賀里山を守る会等では、毎年、竹の発生時期に竹駆除を続けています。その駆除される「筍」は、新鮮な旬の食材となり、また、保存食のメンマに加工すると、後の食卓を豊かにします。少しでも、筍を食材に生かして竹林の拡大を減らし古賀の森を守りたいものです。

ちなみに古賀地域民有林の竹林占有率は、2019年当時で8%弱でしたが、10年後の2028年には10%を超えることが推測されます。福岡県の2019年の竹林率は5.4%でした。



▲作業は体力勝負です

里山・松原・森林グループ：宿理 英彦

料理で使った油のリサイクルしませんか？



▲左より：田辺市長 山之内会長 渋田副会長 原田さん(小寺油脂社長)

7月、企業会員の小寺油脂株式会社の協力を得て、古賀市に廃食油回収ボックス4台を寄贈しました。現在市役所とサンコスモ古賀に設置されています。

廃食油をペットボトル等に入れてボトルのまま回収ボックスに置けばいいので、気軽に持ち込むことができます。



▲市役所内の廃油回収ボックス

回収された廃食油は、ボイラーや発電、アスファルト合材の燃料等にリサイクルされます。廃食油リサイクルは暮らしの中でできるSDGsアクションです。

事務局：渡辺 裕子



いっしょにやろう!

大根川河口バードウォッチング

大根川河口といえば、冬、カモたちがたくさん来ていることは知られていますが、シギ・チドリたちも来ていることはあまり知られていません。シギ・チドリなどの渡り鳥たちは、夏、中国東北部やシベリアなどで繁殖し、秋になると越冬のために南へ渡ります。日本には春や秋の渡りの途中に立ち寄ります。

渡り鳥の立ち寄りところと言えば、和白干潟が有名ですが、この古賀市の大根川河口にも渡り鳥たちは立ち寄ります。

毎月、第1日曜日の午前中、大根川河口で、双眼鏡や望遠鏡などで、河口を訪れる野鳥を観察します。参加費無料で、申し込みは不要です。詳しくはお問い合わせください。



▲大根川河口：多くの鳥が飛来します

環境教育グループ：山之内 芳晴（写真撮影：古賀）



ダイゼン
夏羽の腹が黒いのが
特徴的なチドリ科の
渡り鳥



チュウシャクシギ
春と秋の渡りの時期
に日本にやって来る
下に曲がった大きな
嘴が特徴

開催日時：毎月、第1日曜日

9:00~12:00(雨天中止)

集合場所：花鶴川公園

連絡先：090-8412-2663(担当：山之内)

会員募集及び寄付募集

「ぐりんぐりん古賀」では、個人、団体、企業が協力しながら、市内の環境保全活動を行っています。入会は随時受け付けています。お気軽にお問い合わせください。また、環境保全活動を持続していくための活動を支える資金の寄付も募集しています。

《団体会員》 21団体

古賀市ほたるの会 レインボーKOGA 大根川クリーンネット 千鳥校区コミュニティ NPO法人エコけん 松原ネットがんばる隊 舞小ビオトープ倶楽部 中川区防風林を守る会 古賀新宮子ども劇場 古賀市史跡案内ボランティア 古賀里山を守る会 古賀アサギマダラの会 子どもの野外活動をすすめる会 小寺油脂(株) (株)西部技研 山崎製パン株式会社福岡工場 コスモス環境(株) 西部ガス(株)福岡支社販売推進グループ (株)九電工福岡北営業所 九州電力(株)福岡営業所 花見園製茶

(順不同)

《個人会員》 41名

(令和5年8月1日現在)

■事務局■ NPO法人エコけん 〒811-3121 古賀市筵内564-1 古賀東中学校内

【TEL】092-944-6450 【FAX】092-944-6450 【E-mail】ggecoken@npo-ecoken.sakura.ne.jp